

田中優子総長!!!



法政大学は「自由と進歩」を重んじる大学です★
反戦デモは「組織的業務妨害」だからダメ★
法大生の花見は「集団飲酒行為」だからダメ★

学生は学費払って卒業してね★ by優子

この人誰ですか??

法政大の学生弾圧こそ共謀罪の先取り!

「治安維持法の再来」と呼ばれる共謀罪。「戦争のできる国」になるために、学生や労働者のあらゆる闘いを「犯罪」として弾圧しようとしています。

反戦デモや集会を弾圧するために、法政大学は4月から名前も所属も名乗らない弾圧専門の職員を雇いました。

法政大学の弾圧体制こそ、共謀罪の先取りそのものだ！戦争と共謀罪をとめよう！弾圧職員を叩き出そう！



正体不明の弾圧職員
通称・マトリックス

▼写真上＝弾圧専門職員「通称・マトリックス」が文化連盟の演説を弾圧する様子。
▼写真左＝声をあげる学生を勝手に盗撮する法大職員。

学生の団結でぶっとばそう!



盗撮職員

これが大学の「業務」か!

文化連盟

法政大学文化連盟・社会科学研究会

【メール】tmk_1130@yahoo.co.jp 【電話】090-2156-8882

法大弾圧との闘いの歴史

処分・逮捕に屈しない!



法大闘争は、126名の逮捕-13名の処分という弾圧をはね返しながら闘ってきました。法政大学は警察と一体となって集会やデモを弾圧(写真左上)。弾圧職員の暴力とも闘いました(写真左下)。大学のあり方に抗議して、文化連盟委員長は学内でハンガーストライキを行いました(写真右上)。法政大学が学生をデッチあげた裁判では完全無罪判決をかちとりました(写真右下)。弾圧専門の職員を何十人も打倒してきました。団結すれば勝てる! 文化連盟とともに闘おう!



弾圧部隊を次々追放!

弾圧に加担する「リベラル教授」の正体!

法大弾圧との闘いは、表向きは「リベラル」を装った教授との闘いでもありました。学外では「戦争反対」と言いながら、大学で声をあげる学生を処分する。これが大学の腐敗の象徴ではないでしょうか。法大闘争は、田中優子総長に加え、下の写真の4名に代表される「リベラル教授」の正体を完全に暴きました。腐った大学人を打倒して学生の力で大学を変えよう!



島田雅彦

文化連盟の集会を中指を立てながら弾圧・監視に来た島田



山口二郎

国会前で「安倍を叩き斬る」と言いながら弾圧は黙認する山口



杉田 敦

学部長として法学部の学生に退学処分を下した杉田



尾木直樹

弾圧職員に暴力をふるわれた学生が助けを求めても無視して通り過ぎた尾木